

The AquaSkipper

アクアスキッパー取扱説明書
(PL保険加入済)



アクアスキッパー開発会社

Inventist, Inc

アクアスキッパー取扱説明書

アクアスキッパーのご購入ありがとうございます。

本品はレジャーにもエクササイズにもご使用頂ける、非常にユニークな製品です。

アクアスキッパーご使用前に、必ずこの取扱説明書を通読してください。

アクアスキッパーは正確に組み立て、ご使用前の注意をよく読んでからお使いください。

■ 使用上のご注意

アクアスキッパーは、あなたのライフスタイルにエクササイズと楽しみを与えます。

アクアスキッパーは、水上で使用する器具です。事故のおそれがあるため、健康上問題がある場合には事前にかかりつけの医師へ相談してください。

1. ご使用時は必ずライフジャケットを着用してください。
2. ウォーターシューズ等、滑りにくい履き物を身につけることをお勧めします。
3. アクアスキッパーを、泳いで戻ることができない場所では決してご使用しないでください。強い波や、流れの速い場所でのご使用もお避けください。
4. お一人でのご使用はお避けください。緊急時に備え、救助、もしくは救援の連絡を行うことのできる人のいる場所でご使用ください。
5. 人やボート等の近くでのご使用はおやめください。
6. アクアスキッパーに破損、故障が認められた場合は、ご使用をおやめください。
7. お子様のご使用はおやめください。
8. 薬物の服用後、または酩酊状態でのご使用はおやめください。
9. 水泳の得意な方のご使用はご遠慮ください。
10. 悪天候下（雨・台風・雷など）でのご利用はおやめください。
11. 漁網や養殖設備の所在を確認し、漁業者に迷惑をかけないようにしましょう。
12. アクアスキッパーは一人乗り用です。二人以上でのご使用はおやめください。

■ アクアスキッパーをご使用前に

1. アクアスキッパーが適切に組み立てられているかチェックしてください。
2. アクアスキッパーのスプリング（パーツリストの④）が、使用者の体重にあわせて適切な位置に固定されているかチェックして下さい。
3. 水の深さをチェックしてください。アクアスキッパーはドック（桟橋）あるいはボートから着水させます。水深は少なくとも2m 必要です。
4. 水面下に植物や岩石、ゴミなどのものがないかどうかチェックします。水中翼が異物に引っかかりますと、アクアスキッパーは正常な動作ができません。

アクアスキッパーはドック（桟橋）あるいはボートから着水させます。静かな水面でご使用下さい。

水の上で使う前に、以上の準備がされているか確認して下さい。

■ アクアスキッパー セット内容

1. 本体 (P.2 パーツリスト参照)
2. 専用フローター
3. 専用キャリーバッグ
4. ライフジャケット
5. 取扱説明書（保証書含む）
6. 工具（六角レンチ2種）
7. パーツ⑨ (P.2 パーツリスト参照) 予備1枚

■ 生産国

中国



付属のライフジャケット

■ パーツリスト

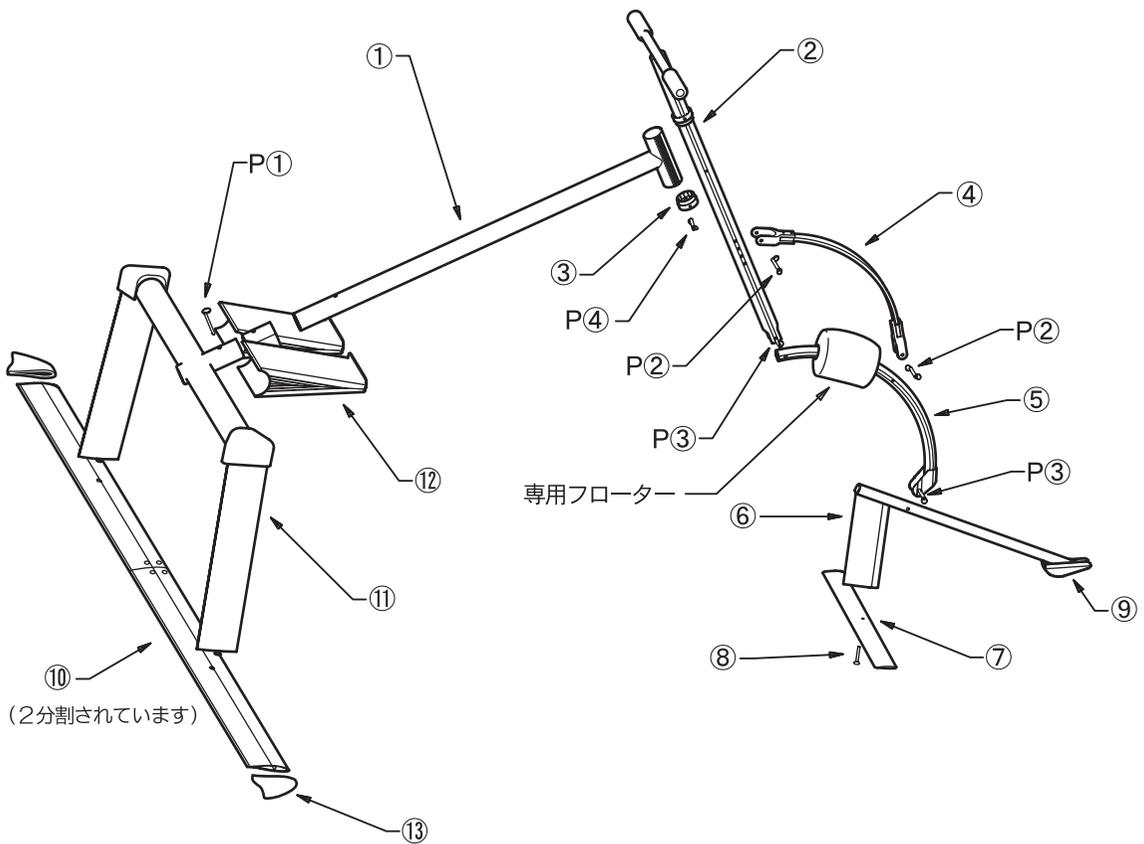
組み立て方やパーツの説明は全て番号で行いません。
このパーツリストを参照してください。

P① (六角穴ボルト) × 1本

P② (φ8 70mm) × 2本

P③ (φ8 60mm) × 2本

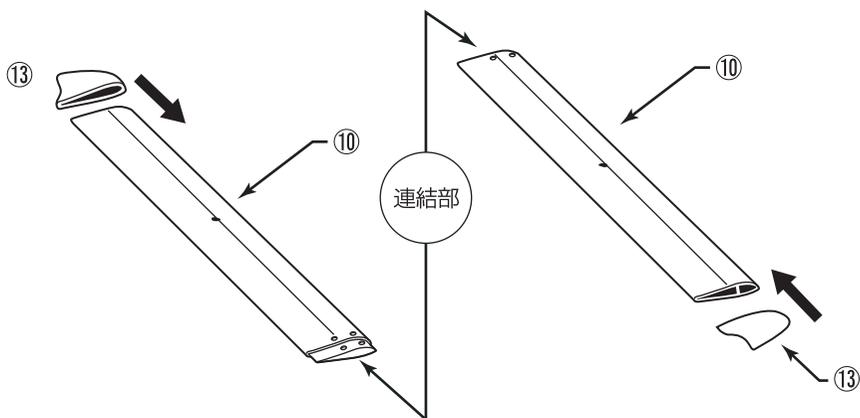
P④ (φ6 65mm) × 1本



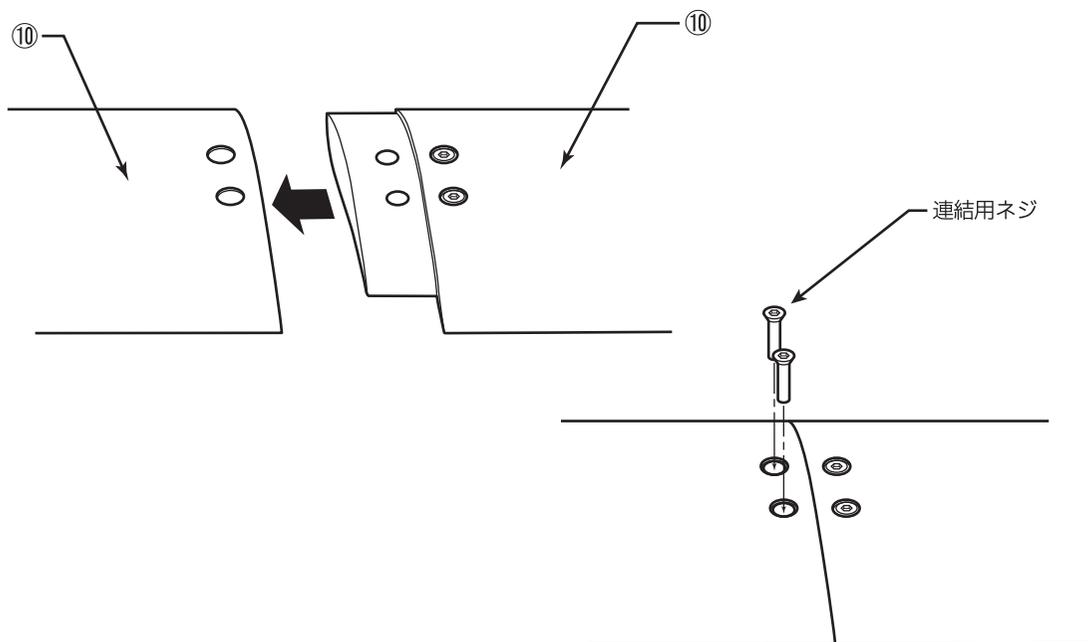
■ アクアスキッパーの組み立て方

アクアスキッパーを組み立てる際は、十分な広さのある場所で作業をして下さい。
パーツ番号に関しては、前のページのパーツリストを参照して下さい。

1. まず2分割されている⑩の、片側の端部（連結用のネジ穴が無い側）に⑬のパーツを取り付けます。
⑬をしっかりと押し込んでください。
⑩の端部は鋭くなっていますので、取扱いには充分注意してください。

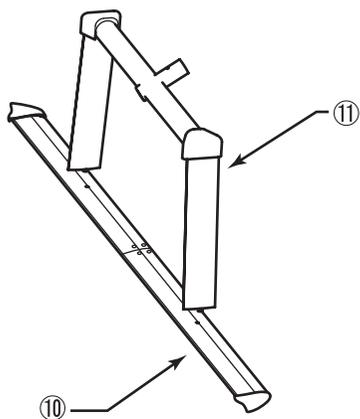


2. 次に2分割されている⑩を連結します。
⑩の連結部を差し込み、連結用ネジで2点をしっかりととめてください。

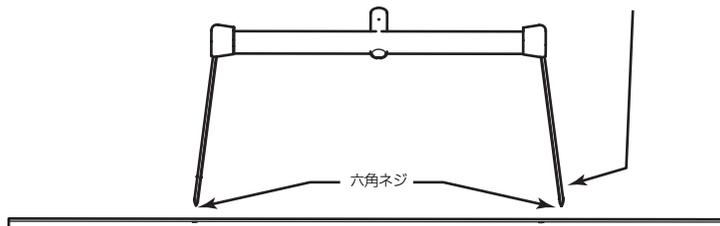


3. 本体後部を組み立てます。

⑪のパーツを⑩の穴に差し込みます。⑩の前後の向きに注意してください。



⑪の脚の先端の六角ネジを、⑩のパーツの穴に差し込みます。
まず片方の脚のネジを大きい穴側から差し込み、小さい穴へスライドさせます。



六角ネジ

⑪のもう一方の脚のネジを、大きい穴側に差し込むと⑩のパーツ自体の応力で小さな穴へスライドします。
これで⑩と⑪は固定されます。

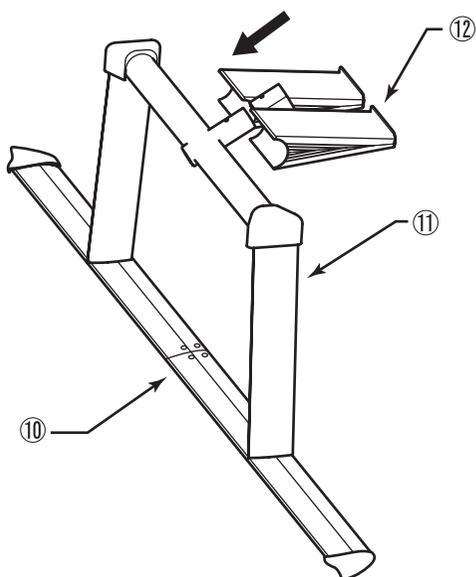


⑩の断面

断面の厚い側が前方です

4. ⑪に⑫のパーツを取り付けます。

⑫を⑪のパイプ部に差し込みます。両方のパイプに凹凸がありますので向きを間違えないように注意しながら奥までしっかり差し込んでください。

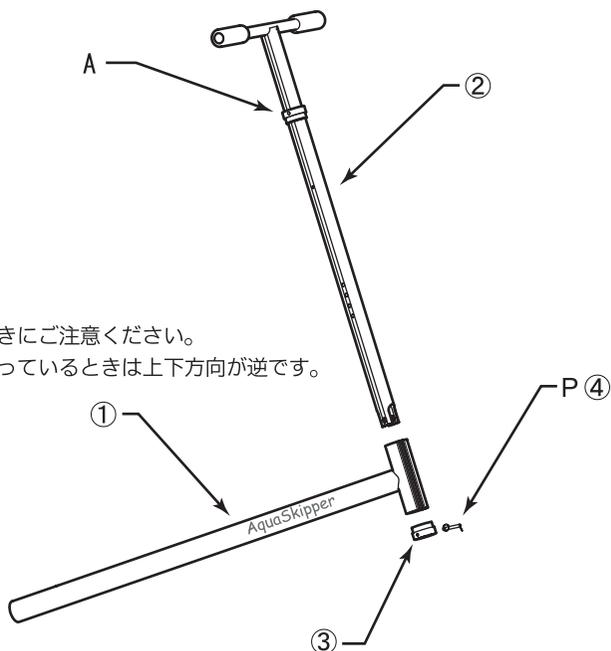


5. 本体前部を組み立てます。

まず、①の短いパイプ部分に②のA部が当たって止まるまで、上から差し込んでください。

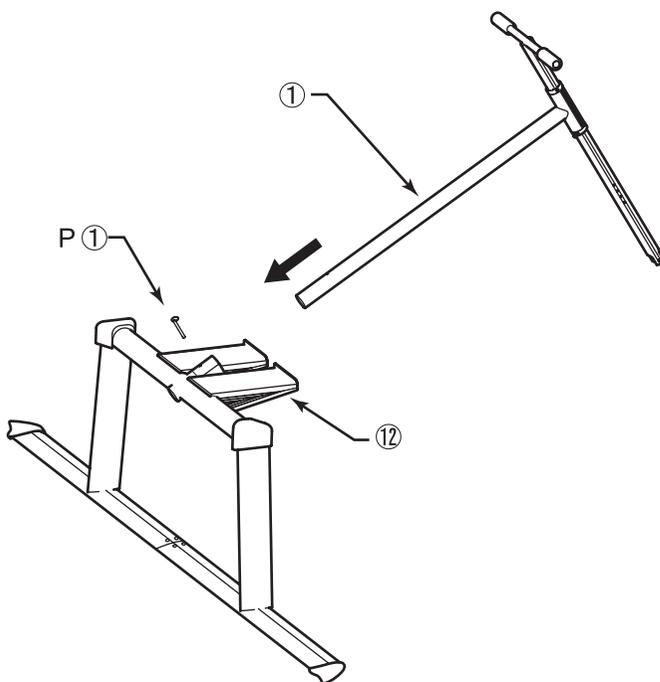
②に、下から③を差し込みます。①に当たるまで差し込むと、②、③を貫通する穴がありますので、その穴にP④を通し抜け止めのワッシャーを掛けてください。

①の上下方向の向きにご注意ください。
ロゴが逆さまになっているときは上下方向が逆です。



6. 本体後部と前部を組みあげます。

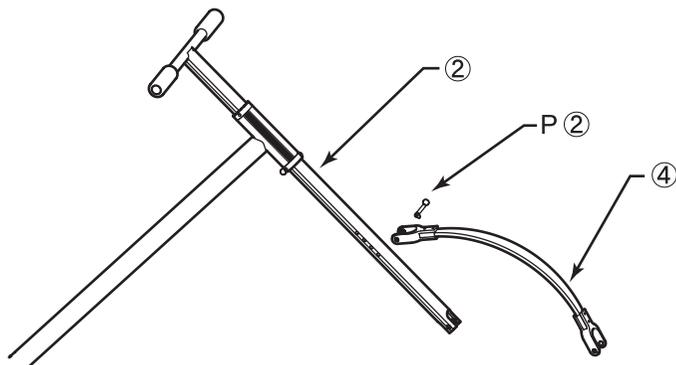
⑫のパイプ部に①を差し込んでください。両方のパイプに凹凸がありますので向きを間違えないように注意してください。差し込みましたら、①と⑫を固定するネジ穴があるのでP①のボルトを最後までしっかりと締めてください。



7. ②に④を取り付けます。

②に等間隔に空いた穴は、使用者の体重にあわせて調節するための穴です。下記を参照し、適切な穴に取り付けてください。

④の向きにご注意ください。向きを誤っていると②に取り付けることはできません。



初めてアクアスキッパーを使用する前に、必ず下記をご確認下さい。

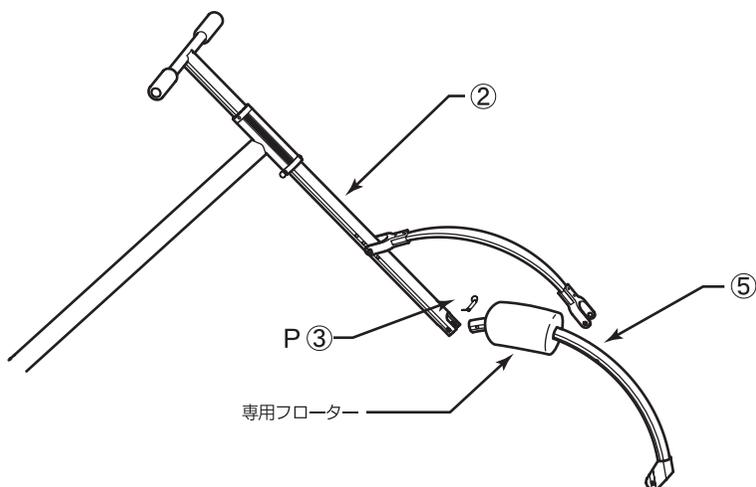
アクアスキッパーのパーツ④が、使用者の体重にあわせた適切な位置を選択して固定されているか確認して下さい。

セッティング	使用者の体重
Hole 1 -70-100lbs(32-45kg)	体重 32 ~ 45kg
Hole 2 -100-140lbs(45-64kg)	体重 45 ~ 64kg
Hole 3 -140-190lbs(64-86kg)	体重 64 ~ 86kg
Hole 4 -190-250lbs(86-114kg)	体重 86 ~ 114kg

8. ②に⑤を取り付けます。

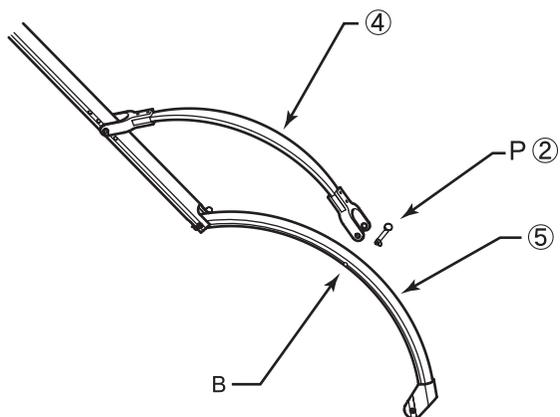
まず専用フローター（黄色の浮き袋）を膨らませ、⑤に取り付けてください。

②の下端に⑤を差し込み、②、⑤を貫通する穴にP③を通し、抜け止めのワッシャーをかけてください。



9. ④と⑤を接続します。

⑤の中央付近にある下図Bの穴と④の先端の穴が合うように差し込んでください。穴が合いましたら、P②を貫通させ、抜け止めのワッシャーを掛けてください。



※専用フローターは便宜上、説明図から省略しています。



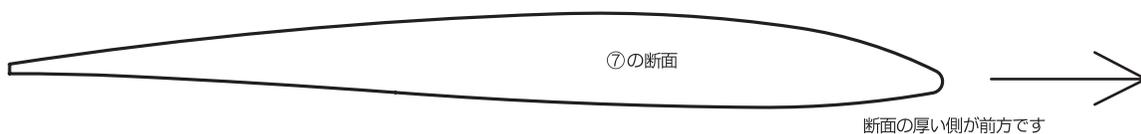
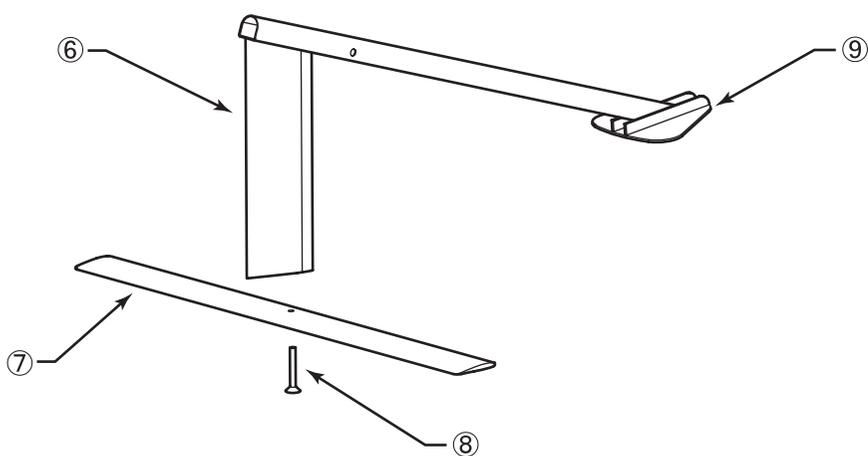
取り付けは図のように行なってください。

10. 最前部を組み立てます。

⑥を⑦の中央に垂直に立て、⑦の裏側から⑧のネジでしっかりと留めてください。

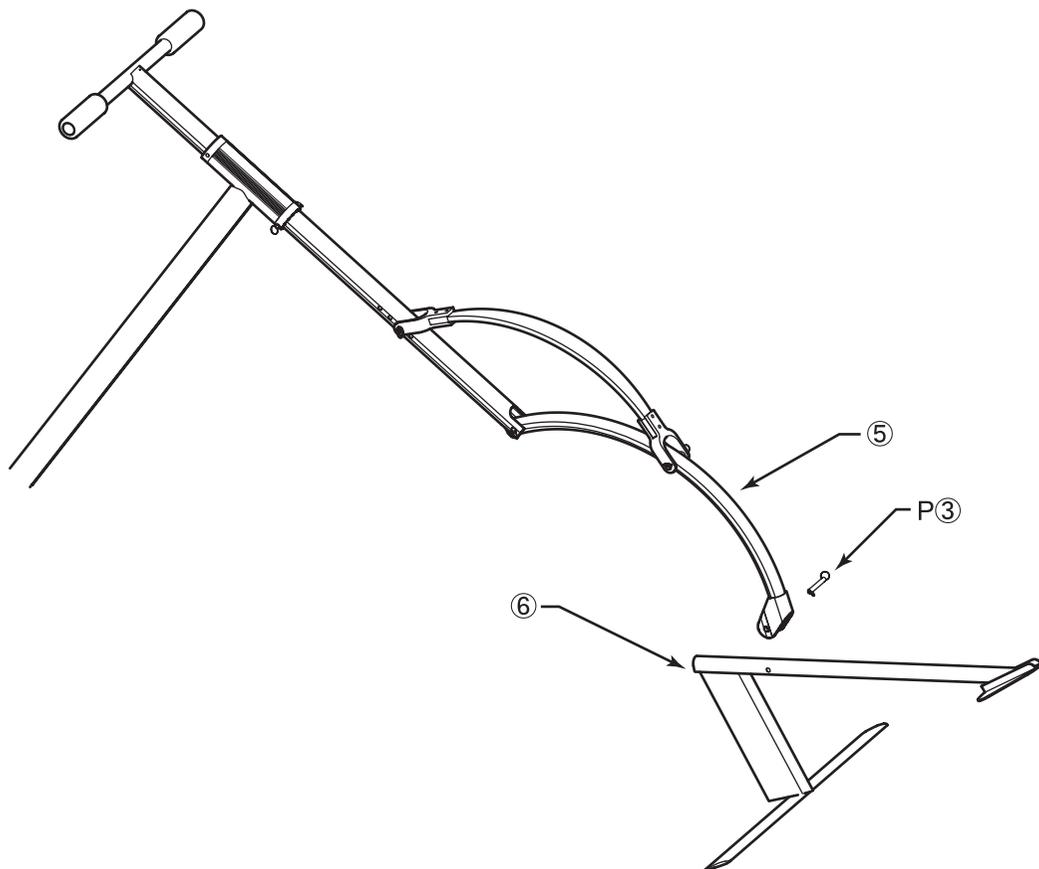
⑦の前後の向きに注意してください。

⑥の先端に⑨をネジで留めてください。



11. 最前部と⑤を接続すれば完成です。

⑤の先端と⑥のパイプにある穴が合うように差し込んでください。穴が合いましたら、P③を貫通させ、抜け止めのワッシャーを掛けてください。



アクアスキッパーに乗ってみよう！

デモンストレーションビデオがご覧になれます。

<http://www.aquaskipper.jp/>

2ページの「使用上のご注意」「アクアスキッパーをご使用の前に」を必ずお読みになってから乗ってください。

アクアスキッパーを水上でご利用時、プラットフォーム（パーツ⑫）の位置は水面から約30cm上にあるのが適切です。

〈アクアスキッパーをスタートさせる〉

1. 水深は少なくとも2m必要です。栈橋やドッグ、またはボートなどからスタートしましょう。
2. ハンドルを持って、水上に本体後部（パーツ⑩）をおろします。
3. 片足をプラットフォーム（パーツ⑫）に乗せ、もう片足は栈橋またはドッグの縁に残して立ちます。片方の足が縁の上に無いと滑ります。また、押し出すための十分な力がかかりません。（ウォーターシューズ等の着用をお勧めします）
4. 先端部を着水させるように、栈橋またはドッグなどから押し出してみましょう。



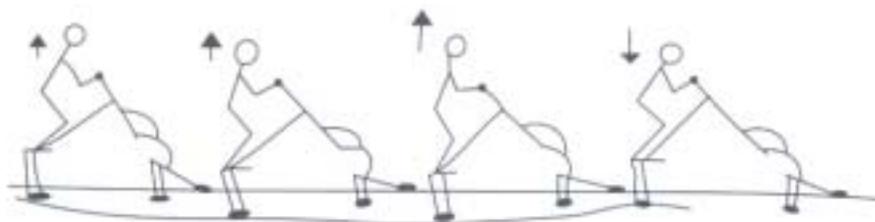
水面に滑り出しましたか？！

さあ！ジャンプしはじめてください！

リズムカルにジャンプすることで、あなたは水面上をスイスイと移動することができるようになりますはずです。

足の親指に力を掛けることを意識してジャンプしてみてください。パワーを増加させるには、ジャンプするのにもなって、握っているハンドルを下方へ押し出してみましょう。

もしもアクアスキッパーが傾き始めたときは、平衡を保てるように体重を利用してバランスをとってください。



〈方向転換〉

アクアスキッパーを方向転換させるときは、少々コツが必要です。なぜなら方向転換したい側とその反対側で揚力が異なるためです。

うまく方向転換するためには、体のバランスをうまくとる必要があります。

1. 方向転換する前に速度を上げましょう。
2. 体重を使って方向転換する方向に本体を傾けます。右へ方向転換したいときは、右にハンドルをきってください。
3. 方向転換しはじめたら、今度は体重を反対側にかけてください。
4. 方向転換が終わったら水平にバランスをとってください。



〈アクアスキッパーを停止させる〉

ジャンプを止めると、アクアスキッパーは速度を緩め、水の中に潜航するまで滑走します。移動している間は、アクアスキッパーから飛び降りたりしないでください。アクアスキッパー本体に衝突してけがをする危険があります。

〈アクアスキッパーを牽引して泳ぐ〉

アクアスキッパーご使用中に転倒した場合、桟橋やボートまで泳いで戻る方法についてはデモンストレーションのためのビデオを以下のサイトでご参照下さい。

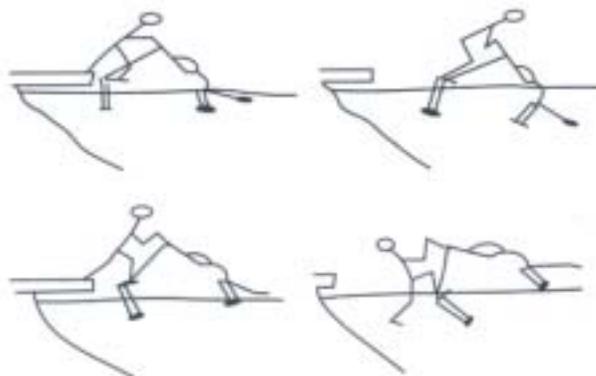
<http://www.aquaskipper.jp/> (アクアスキッパージャパン)

1. 水面へ、アクアスキッパーを浮上させてください。
2. 本体最前部を持って、牽引して泳いで下さい。そのときパーツ⑦やパーツ⑩を蹴らないように注意してください。事故やけがを引き起こす原因となります。

〈はじめてのご使用に際しての注意〉

はじめてのご使用時には、以下の点をご注意下さい。

スタート時には、充分な力で、桟橋またはボートからアクアスキッパーを押し出してください。後部、またはハンドル部に重心を掛けすぎますと、重心バランスがくずれ沈没します。



■アクアスキッパーの歴史

「AquaSkipper (アクアスキッパー)」をはじめとする画期的な乗り物 HPV (Human Powered Vehicle) は流体力学などの分野で、様々な人に研究されてきました。その歴史を少し紹介しておきましょう。

「Trampofoil (トランポフォイル)」

「Trampofoil (トランポフォイル)」は1988年、スウェーデンの技師、Alexander Sahlin によって設計されました。幾度と無く改造が加えられ、満身に機能するプロトタイプが完成したのは1993年。最終的な完成までに10年を要し1998年に販売されました。

最大速度は時速約24kmだったそうです。

Trampofoil の名は trampoline (トランポリン) からとっているようです。ピョンピョンと飛び跳ねることが動力になりま

すからね！
この「Trampofoil (トランポフォイル)」がアクアスキッパーの原型になっています。



「Pogo Foil (ポゴフォイル)」

「Pogo Foil (ポゴフォイル)」は「Trampofoil (トランポフォイル)」が開発されたのと同様頃、アメリカの Parker MacCready によって発表されました。写真は1990年のものです。

比較的大きく、重量もあるのですが(約20kg)、当時の HPV の中ではなめらかな動作をしていたということです。この Pogo Foil もアクアスキッパーと同じように、乗っている人がピョンピョンと飛び跳ねることで推進力を得ます。最大速度は時速約17.5kmだったそうです。

Pogo Foil の「Pogo」とは Pogo stick のことです。日本でも1950年代・80年代に流行したあのホッピングです。

■アクアスキッパーの特長

アクアスキッパーはパイロット(乗っている人)がピョンピョンと飛び跳ねることを推進力として、水上を動き回ることができる画期的な乗り物です。

上記の「アクアスキッパーの歴史」でも触れたように、Trampofoil を原型として、軽量化およびシンプル化を図っています。

アクアスキッパーの最大の特長は、本体前部に設けられたグラスファイバー製のスプリング(パーツリストの④)にあります。これまでの同様の HPV は、パイロットの跳躍による力を十分に推進力へ転換できませんでした。また操縦も難しいものでした。しかしアクアスキッパーでは、このスプリングの効果によって、水中翼がスムーズに水を掻き、高効率の推進力と柔軟で簡単な操縦性を実現したのです(※アメリカ特許出願中)。

最高速度は時速約27km、重量は約10.9kg。組み立てはいたって簡単です。

さあ、スピード感あるライドを楽しんでください。

AquaSkipper Instruction CD について

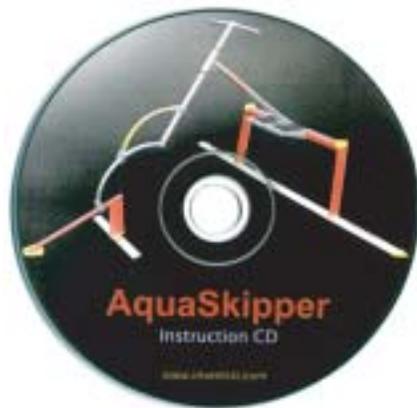
同梱されているCDはアクアスキッパーの乗り方や、デモンストレーションムービーが収録された英語版のビデオCDです。
家庭用のDVDプレーヤーで再生してください。

パソコンで再生する場合は以下の手順で行なってください。

- ① Instruction CDをセットする
- ② Windows Media Player(動画再生ソフト)を起動させる
- ③ タイトル部分を右クリックし、メニューを表示する
- ④ [再生]→[DVD、VCD、またはCDオーディオ]を選択
- ⑤ ムービーが再生されます

Windows Media Playerは、マイクロソフト社のサイトから無償でダウンロードできます。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/>



正しいご使用方法で、安全に楽しく乗りましょう。

アクアスキッパーに関するお問合せは、お買い上げの販売店までお願いいたします。

The AquaSkipper

